

【CO2 フラクショナルレーザー 施術前後の注意事項】

■治療について

フラクショナルレーザーは、微細な CO2 レーザーを点状に照射し、皮膚に微小な熱損傷を与えることで創傷治癒反応を促し、コラーゲン再生および肌の細胞を新たに入れ替える治療法で、傷跡・しわ・光老化症・色ムラ・若返りに効果的な治療です。

■適応

- ・毛穴の開大。
 - ・小じわ。
 - ・ニキビ跡。
 - ・瘢痕。
 - ・肌のハリ改善。
 - ・肌質改善、トーンアップ。
-

■治療方法

- ・微細なレーザーをフラクショナル状に照射します。
 - ・照射密度・エネルギーは皮膚状態に応じて調整します。
 - ・必要に応じて麻酔を使用します。
 - ・施術前にテスト照射を行う場合があります。
-

■治療回数・間隔

- ・通常、複数回の治療が推奨されます。
 - ・推奨間隔は約 4 週間です。
 - ・より効果を得るため、一度の治療につき 3 回の照射を推奨します。
-

■治療直後の反応

- ・赤み、腫れ（数日～1 週間程度）。
 - ・熱感、ヒリつき。
 - ・微小出血。
 - ・浸出液。
-

■治療後の経過

- ・2～3 日でマイクロクラスト（細かいかさぶた）形成。
- ・3～7 日程度で自然に脱落。
- ・一時的な乾燥やざらつき。

■リスク・副作用

- ・炎症後色素沈着（PIH）。
 - ・紅斑の遷延。
 - ・感染。
 - ・瘢痕形成。
-

■治療後の注意事項

- ・治療当日は顔を洗わないでください。肌を傷めないよう過度に皮膚を刺激しないように注意してください。
 - ・翌日から洗顔と化粧が可能です。
 - ・こすらずやさしく洗顔してください。
 - ・保湿を十分に行ってください。
 - ・治療後の2～3日間は治療部位が茶色に変化し、痂皮となることがあります。
 - ・痂皮は3～7日程度で徐々に剥がれ落ちます。無理に剥がさないでください。
 - ・紫外線から治療部位を保護するためにUVクリーム（SPF30以上）を塗布するようにしてください。野外活動をするときは日傘または帽子で肌を保護してください。
 - ・痂皮が剥がれ落ちるまでは角質除去やスクラブ製品は一切使用しないでください。
 - ・治療後2週間は、アルコールを含む化粧品を使用しないでください。激しい運動、アルコールの摂取、サウナやスパの利用など肌に熱を持たせる行為は避けて下さい。
-

■注意事項

- ・照射密度や出力が高い場合、色素沈着のリスクが高まります。
- ・広範囲照射時は特に注意が必要です。
- ・個人の肌質により反応や回復期間は異なります。